

中山間地域づくり 集落のあり方を考えるシンポジウム in 徳地

やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業

NPO 法人市民プロデュース

753-0074 山口市中央3-6-1-2F

TEL 083-932-4919

FAX 083-932-4929

Email shiminproduce@gmail.com



山口市徳地文化ホールにて、シンポジウムを実施しました。開催地である徳地地域、お隣の阿東地域で活動されている方々にご登壇いただき、それぞれの立ち位置で、どのような取組を展開されているか等をお話しいただきました。

日時：2023年10月21日(土)
13:30～15:30

場所：山口市徳地文化ホール

シンポジウム 地域でつながる・暮らしを支える

いたがき ゆきお

板垣 幸男氏 徳地地域づくり協議会 会長

- 会長が指示をしたり、やることを示すのではなく、思いがある人に委ね、任せる。地域づくり協議会の業務も、事務局スタッフが必要だと考えることは何でも「やってみなさい」と言う。責任は私が取ればよい。
- 地域住民の声を聞き、まとめて、やるべきことを進めていくのが地域づくり協議会の役割。時には、地域の代表として自治体と折衝する力も必要。



コーディネーター **伊藤 一統氏** 宇部フロンティア大学短期大学部 教授



- 指示や仕切りが地域運営組織の役割であると認識している地域もあるが、やりたいことができる環境を整えることこそ理想の在り方。
- やる気を後押しすることで任意団体が立ち上がり、それを地域運営組織が支える。自発的な住民が増えることが地域にとっての強味に。
- 自分の使命や役割を持っていることは、その人自身が元気であるために大切な要素。

わたなべ よしえ

渡邊 美恵氏 八坂ふれあい拠点企業組合 代表理事

- 地元にはいろいろな団体が活躍されている。私たちもそんな風になりたい。自分たちの活動を知ってもらい、他の団体ともつながることで、点と点が線になり、面になってきている。少しずつ、地域の担い手になれていると感じている。地域内で困りごとが解決できるように、事業を軌道に乗せて、できることを増やしていきたい。



はらだ なおみ

原田 尚美氏 やまぐちシードル 代表

- 阿東のりんご本来の味と、生産者や背景、ストーリーをお酒で表現している。この先、時代のニーズに合わせて商材は変わるかもしれないが、知ってほしいという思いは変わらない。生産者と消費者、地域内の人と地域外の人に関わる機会をつくりたい。田舎におもしろい拠点をつくりたい。



同日午前中は、八坂地域のコミュニティ・カフェBASE83（ベース・ハチサン）を視察。テーブルや厨房設備、屋外に設置されたバス待合のためのベンチ等、一つひとつに関わった人の思いやエピソードが込められています。また、スタッフさんや、立ち上げ時にサポートされた役場職員さんからもお話を聞くことができ、現地に赴くからこそこの学びがありました。

